

2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年4月30日

上場会社名 竹本容器株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4248 URL <https://www.takemotopkg.com>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 竹本 笑子  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員 経営企画室長(氏名) 戸田 琢哉 (TEL) 03(3845)6107  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2026年1月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	3,787	1.1	295	28.5	281	15.4	202	7.5
2025年12月期第1四半期	3,748	△0.1	230	16.8	244	28.2	188	75.8

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 268百万円( -%) 2025年12月期第1四半期 △103百万円( -%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	16.75	16.69
2025年12月期第1四半期	15.62	15.56

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	16,668	12,118	72.4
2025年12月期	16,827	12,067	71.4

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 12,070百万円 2025年12月期 12,018百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	18.00	—	18.00	36.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	19.00	—	19.00	38.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 株主資本配当率(DOE) 2025年12月期 4.3% 2026年12月期(予想) 4.4%

3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日~2026年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,950	8.8	600	19.9	620	17.5	460	15.5	38.15
通期	15,800	9.0	1,150	16.0	1,200	12.3	900	16.7	74.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年12月期1Q	12,529,200株	2025年12月期	12,529,200株
-------------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年12月期1Q	462,204株	2025年12月期	462,204株
-------------	----------	-----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年12月期1Q	12,066,996株	2025年12月期1Q	12,046,969株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります

## ○添付資料の目次

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

## 1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善による個人消費の持ち直しや、円安を背景としたインバウンド需要が拡大することにより、緩やかな回復基調が続いております。また、中国経済の先行き懸念に加え、米国の通商政策やウクライナ・中東地域をめぐる情勢など国際情勢の不安が継続する中、各種原材料・エネルギー価格の高騰などを背景とした物価高の影響により、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況において、当社グループは生活上必要不可欠な容器-カタチ（容）あるウツワ（器）-をつうじて、お客様の商品である内容物の価値を安全に包み、さらにその価値と個性化を高め「世界の器文化に貢献」することを使命とし、お客様の求める商品価値の創造とより高い満足を目指して、Standoutなパッケージングソリューションを提供しております。

また、当社グループは自然に還りやすい「生分解性樹脂」を使用した容器を開発して以来、植物由来のバイオマス原料やリサイクルされた原材料を使用した容器、付替・詰替機能の付加により繰り返し使用できる容器、樹脂原材料の使用量を削減した容器など、資源循環型パッケージングカンパニーを目指して幅広くラインナップするとともに新たな製品開発も進めております。

当第1四半期連結累計期間における資源循環型パッケージング売上高は資源循環型パッケージングのラインナップ、品ぞろえの充実をお客様から評価いただいたことで、10億4百万円（連結売上高に占める割合26.5%）となりました。

日本国内においては、スタンダードボトルを軸とした開発提案型の営業活動を継続して行い、お客様との接触頻度の向上やWEBでの製品紹介を行い、新規案件の受注金額は増加しましたが、リピート案件売上が減少し、売上高は28億23百万円（前年同期比4.2%減）となりました。

インド国内では化粧品市場の拡大に合わせた製品拡充に加え、デザインや品質への高い評価から取引顧客数が増加し、売上高は2億90百万円（前年同期比57.2%増）となりました。

中国国内では消費者の節約志向が継続し同業他社との競争激化もある中で、化粧品向けを中心に営業強化に注力した結果、売上高は6億76百万円（前年同期比11.6%増）となりました。

損益面では日本国内はリピート受注が減少し売上高が減少したものの、スタンダードボトル売上高の増加が粗利率、粗利率の向上に貢献し営業利益は増益となりました。また、インド国内では売上高増に伴う増益となり、受注増への対応のため、金型、成形機への設備投資を継続、社外の新規仕入メーカーの開拓を進め、供給体制の拡充をはかっています。中国国内では、生産現場の自動化・省力化ラインの範囲を拡張することで原価低減を継続し営業黒字を維持しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は37億87百万円（前年同期比1.1%増）、営業利益は2億95百万円（前年同期比28.5%増）、経常利益は2億81百万円（前年同期比15.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億2百万円（前年同期比7.5%増）となりました。

なお、当社グループは、容器事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載を省略しています。

また、販売先主要事業内容ごとの販売実績売上高は次のとおりです。

区分	前第1四半期 連結累計期間 売上高(千円)	当第1四半期 連結累計期間 売上高(千円)	増減(比率)
化粧・美容	2,330,442	2,238,711	△3.9%
日用・雑貨	239,328	312,583	30.6%
食品・健康食品	324,189	351,082	8.3%
化学・医薬	205,041	209,407	2.1%
卸、その他	649,058	675,637	4.1%
計	3,748,059	3,787,422	1.1%

(注) 1. 上記の区分は当社グループの販売品目である容器類について、販売先の主要事業内容により分類したものであります。販売先における容器等の用途と上記区分名称は異なる場合があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して1億58百万円減少の166億68百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して2億86百万円減少の93億6百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が4億34百万円減少、受取手形及び売掛金が81百万円増加、原材料及び貯蔵品が61百万円増加したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して1億28百万円増加の73億62百万円となりました。主な変動要因は、建物及び構築物（純額）が28百万円減少、機械装置及び運搬具（純額）が50百万円増加、その他（純額）のうち、金型（純額）が43百万円増加、無形固定資産が19百万円増加したことによるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して1億40百万円減少の30億10百万円となりました。主な変動要因は、電子記録債務が2億93百万円減少、支払手形及び買掛金が1億24百万円増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して69百万円減少の15億39百万円となりました。主な変動要因は、長期借入金で1億1百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して51百万円増加の121億18百万円となりました。主な変動要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益計上による利益剰余金が2億2百万円増加、剰余金の配当が2億17百万円あったこと、為替換算調整勘定が65百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期の連結業績予想につきましては、2026年1月30日に公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,548,340	4,113,651
受取手形及び売掛金	2,938,191	3,020,078
商品及び製品	1,447,258	1,429,224
仕掛品	53,680	51,171
原材料及び貯蔵品	399,992	461,803
その他	207,397	232,638
貸倒引当金	△1,644	△2,068
流動資産合計	9,593,216	9,306,500
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,013,617	2,985,057
機械装置及び運搬具(純額)	1,702,192	1,753,020
その他(純額)	1,736,696	1,788,581
有形固定資産合計	6,452,506	6,526,659
無形固定資産	499,539	518,926
投資その他の資産		
その他	281,764	316,596
投資その他の資産合計	281,764	316,596
固定資産合計	7,233,810	7,362,182
資産合計	16,827,026	16,668,682

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	576,009	700,386
電子記録債務	935,529	642,014
1年内返済予定の長期借入金	438,489	413,938
未払法人税等	166,528	112,755
その他	1,034,082	1,141,442
流動負債合計	3,150,638	3,010,536
固定負債		
長期借入金	1,258,992	1,157,988
退職給付に係る負債	340,197	338,482
資産除去債務	9,927	9,932
その他	—	33,271
固定負債合計	1,609,117	1,539,674
負債合計	4,759,756	4,550,210
純資産の部		
株主資本		
資本金	803,421	803,421
資本剰余金	1,032,469	1,032,469
利益剰余金	8,795,598	8,780,542
自己株式	△345,903	△345,903
株主資本合計	10,285,587	10,270,530
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,832	5,916
為替換算調整勘定	1,693,989	1,759,950
退職給付に係る調整累計額	34,493	33,706
その他の包括利益累計額合計	1,733,314	1,799,572
新株予約権	48,368	48,368
純資産合計	12,067,270	12,118,472
負債純資産合計	16,827,026	16,668,682

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2026年1月1日 至2026年3月31日)
売上高	3,748,059	3,787,422
売上原価	2,682,716	2,612,463
売上総利益	1,065,342	1,174,958
販売費及び一般管理費	835,135	879,233
営業利益	230,207	295,725
営業外収益		
受取利息	6,525	8,999
為替差益	5,636	—
その他	4,588	1,985
営業外収益合計	16,751	10,985
営業外費用		
支払利息	2,733	2,590
為替差損	—	21,978
その他	218	580
営業外費用合計	2,951	25,150
経常利益	244,007	281,560
特別損失		
固定資産除却損	375	283
特別損失合計	375	283
税金等調整前四半期純利益	243,632	281,276
法人税、住民税及び事業税	86,045	100,187
法人税等調整額	△30,535	△21,060
法人税等合計	55,509	79,126
四半期純利益	188,122	202,149
親会社株主に帰属する四半期純利益	188,122	202,149

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	188,122	202,149
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	515	1,084
為替換算調整勘定	△292,020	65,960
退職給付に係る調整額	△285	△787
その他の包括利益合計	△291,790	66,258
四半期包括利益	△103,668	268,407
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△103,668	268,407

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

**【セグメント情報】**

当社グループは、容器事業の単一セグメントで構成されているため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	251,317千円	252,877千円